

【表紙】

【提出書類】	訂正有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	平成29年11月8日提出
【発行者名】	日本アジア・アセット・マネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 熊谷 明彦
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋小網町1 2 番 7 号 日本橋小網ビル7階
【事務連絡者氏名】	長谷川 英子
【電話番号】	03-6892-7111
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券に係るファンドの名称】	ユナイテッド・タートルクラブ・ファンド・安定型 ユナイテッド・タートルクラブ・ファンド・バランス型 ユナイテッド・タートルクラブ・ファンド・積極型
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券の金額】	ユナイテッド・タートルクラブ・ファンド・安定型 5,000億円を上限とします。 ユナイテッド・タートルクラブ・ファンド・バランス型 5,000億円を上限とします。 ユナイテッド・タートルクラブ・ファンド・積極型 5,000億円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成29年 8月31日付をもって提出しました有価証券届出書（平成29年10月24日および11月6日付で有価証券届出書の訂正届出書を提出済み。以下「原届出書」といいます。）において、平成29年10月24日に提出しました訂正届出書（投資対象とする投資信託証券（指定投資信託証券）の追加の変更に伴う訂正事項、債券型ファンドおよび絶対収益型ファンドの委託会社の追記）において、該当箇所が不明瞭な記載であったため、本訂正届出書を提出します。

なお、平成29年10月24日に提出しました訂正届出書の更新内容は変更されません。

2【訂正の内容】

<訂正前>および<訂正後>に記載している下線部_____は訂正部分を示します。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

(1)【ファンドの目的及び基本的性格】

ファンドの特色

<訂正前>

<参考> 指定投資信託証券について

各ファンドの約款に定める指定投資信託証券は、以下の通りです。

分類	指定投資信託証券の名称
債券型ファンド	(略)
株式型ファンド	(略)
絶対収益追求型 ファンド	(略)

上記は、有価証券届出書提出日現在のもので、指定投資信託証券は、定性評価、定量評価等を勘案して適宜見直しが行われます。その際、指定投資信託証券として指定されていた投資信託証券が指定から外れたり、新たな投資信託証券（新たに設定される投資信託証券も含まれます。）が指定されたりする場合があります。なお、指定投資信託証券は、必ず組入れられるとは限りません。

<訂正後>

<参考> 指定投資信託証券について

各ファンドの約款に定める指定投資信託証券は、以下の通りです。

分類	指定投資信託証券の名称
債券型ファンド	(略)
株式型ファンド	(略)
絶対収益追求型 ファンド	(略) シングルアルファ・ファンド（適格機関投資家私募）

上記は、平成29年10月24日現在のもので、指定投資信託証券は、定性評価、定量評価等を勘案して適宜見直しが行われます。その際、指定投資信託証券として指定されていた投資信託証券が指定から外れたり、新たな投資信託証券（新たに設定される投資信託証券も含まれます。）が指定されたりする場合があります。なお、指定投資信託証券は、必ず組入れられるとは限りません。

2【投資方針】

(2)【投資対象】

<訂正前>

投資対象とする投資信託証券（指定投資信託証券）の概要

<債券型ファンド>

ファンド名	ユナイテッド日本債券ベビーファンド（適格機関投資家向け）
主要投資対象	（略）
投資方針・特色	～（略）
信託報酬	（略）

（後略）

<株式型ファンド>

（略）

<絶対収益追求型ファンド>

ファンド名	スーパーサイクル・シングルアルファ（適格機関投資家向け）
投資方針・特色	～（略）
信託報酬等	～（略）

（後略）

<訂正後>

投資対象とする投資信託証券（指定投資信託証券）の概要

<債券型ファンド>

ファンド名	ユナイテッド日本債券ベビーファンド（適格機関投資家向け）
主要投資対象	（略）
投資方針・特色	～（略）
信託報酬	（略）
委託会社	日本アジア・アセット・マネジメント株式会社

（後略）

<株式型ファンド>

（略）

<絶対収益追求型ファンド>

ファンド名	スーパーサイクル・シングルアルファ（適格機関投資家向け）
投資方針・特色	～（略）
信託報酬等	～（略）
委託会社	日本アジア・アセット・マネジメント株式会社

（中略）

ファンド名	シングルアルファ・ファンド（適格機関投資家私募）
投資方針・特色	<p>安定的な収益の確保および信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。主として、わが国の金融商品取引所上場株式への投資と、株価指数先物取引を活用した運用を行います。</p> <p>運用にあたっては、テーマ・アプローチおよびボトムアップ・アプローチをベースとして、企業の成長性、収益性および技術優位性などに着目し、買いポートフォリオを構築します。</p> <p>同時に、株価指数先物取引を売り建てることにより、市場動向に左右されない安定した中長期的利益の獲得を目指します。</p> <p>資金動向、信託財産の規模、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。</p>
信託報酬等	0.6696%（税抜年率0.62%）
委託会社	ファイブスター投信投資顧問株式会社